こども未来会議

令和２年９月23日（水）

第１回　Ｗｅｂ会議

本日の次第

- 「こども未来会議」委員のご紹介
- 小池東京都知事挨拶
- 「子供が笑顔で子育てが楽しいと思える社会」の実現に向けた意見交換

こども未来会議（第１回）

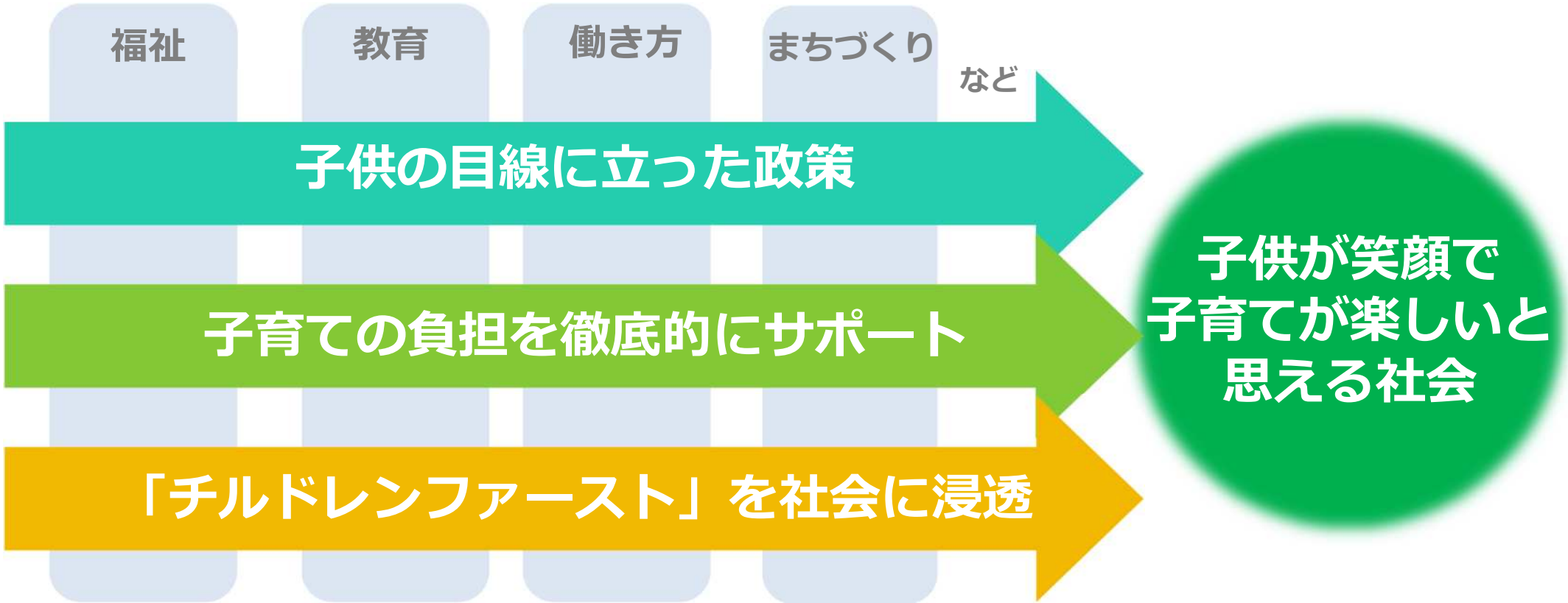
（敬称略・五十音順）

氏　　名	所　属
秋田　喜代美	東京大学 大学院 教育学研究科長・教育学部長
新井　紀子	国立情報学研究所 教授・社会共有知研究センター長
安藤　哲也	NPO法人 ファザーリング・ジャパン 代表理事
大谷　美紀子	国連子どもの権利委員会 委員、弁護士
小林　よしひさ	タレント（NHK「おかあさんといっしょ」第11代目体操のお兄さん）

「こども未来会議」について

「子供が笑顔で子育てが楽しいと思える社会」の実現に向けて、
海外等の先進事例も踏まえ、従来の枠組みにとらわれない幅広い視点で議論

議論の視点



今後のスケジュール

こども未来会議

- ９月23日　第１回Ｗｅｂ会議
- 11月目途（予定）　第２回会議
- １月目途（予定）　第３回会議

- 議論の内容については、
  今後策定する長期戦略や子供・子育て政策に反映
- 来年度以降も、幅広い議論を展開

「未来の東京」戦略ビジョン

令和元 (2019) 年12月

東京都

ビジョン01　子供（Children）
子供の笑顔と子供を産み育てたい人で溢れ、家族の絆と社会が支える東京

目指す2040年代の東京の姿

- ✓ **子供の目線に立った政策やまちづくりが徹底され**、「社会の宝」である**子供の笑顔で一杯のまち**が実現
- ✓ 子育てに関するあらゆる負担が解消され、**子供を産み育てたいという希望を持つ人で溢れている**
- ✓ 企業・地域における多様な子育て施設の存在に加え、テレワークなど子育てに優しい働き方が基本となり、**「待機児童」は死語に**
- ✓ **子供を産み、育てることが社会全体の喜び**となっている。その結果、合計特殊**出生率が先進国最高水準の2.07**となり、**少子化からの脱却に成功**

ビジョン02　教育
新たな教育モデルにより、すべての子供・若者が将来への希望を持って、自ら伸び、育つ東京

目指す2040年代の東京の姿

- ✓ 子供たち一人ひとりに着目し、その成長をサポートする**新たな「東京型教育モデル」**が根付き、**自らの人生を自らの意思で切り拓いていける力**が育まれている
- ✓ **英語を使いこなせるのが一般的**になるなど、海外や実社会に羽ばたき、**言葉の壁を越えてグローバルに活躍**する人材が数多く輩出
- ✓ 学校、家庭、地域などで**子供と大人が世代を超えて活発に交流**しながら、子供たちが自発的に学んでいる
- ✓ 一人ひとりの状況に応じた**学校以外の学びの場が実現**し、**誰もが学び、成長する機会を持つ**ことができている
- ✓ 障害の有無に関わらず、一人ひとりの学びのニーズに応える**インクルーシブな教育**が実現

戦略１　子供の笑顔のための戦略

未来を担う子供を大切に育てる

- 「チルドレンファースト」の社会
- 子供や子育て世代に優しいまちづくり
- 安心して子育てができる環境

子供の目線に立ったまちづくり・政策を進める

子供の目線に立って、子育て環境の整備、公園や遊び場など子供が過ごしやすいまちづくりを、区市町村と連携して推進

▶ 楽しめる公園

▶ 過ごしやすい住宅

▶ 就学前教育の充実

▶ 働き方環境の整備

産前から学校を巣立つまで、切れ目なく子供や家庭を支える

産前から出産・子育てが終わるまで、子育て世代が直面する課題に寄り添い、切れ目なく支援し、あらゆる負担を徹底的にサポート

▶妊娠適齢期等の普及啓発

▶妊娠・出産・子育ての切れ目ない支援

▶保育サービス　▶放課後の居場所

チーム2.07による社会のマインドチェンジ

「子供を大切にする」を最優先とする社会に向けたマインドチェンジを促進

- 普及啓発
- 広報展開
- 働き方改革
- 多様な事例の共有

戦略２　子供の「伸びる・育つ」応援戦略

新たな教育モデルにより、すべての子供・若者が将来への希望を持って、自ら伸び、育つ東京

受け身型・知識習得型の学びから脱却し、子供たち一人ひとりの**個性に着目し、自立性や主体性、課題解決力を伸ばす**教育への転換を進める。**海外や実社会に積極的にチャレンジ**する子供を応援するとともに、**いじめ・不登校等の課題も含め**、一人ひとりに寄り添ったきめ細かなサポートを展開する。

学び方・教え方を転換し、新たな教育モデルをつくる

- 教育現場の学び方や教員の教え方を抜本的に見直し、一人ひとりの個性や能力に向き合い、最適な学びを提供できるよう、指導体制を含めた検討を進める。
- 子供たちの「学ぶ意欲に応える」「力を最大限に伸ばす」「悩みに寄り添う」教育を進め、教員の働き方の転換をも図るトータルツールとして、教育現場のＩＣＴ化を強力に進める。

世界を視野に、新しい時代を切り拓く人材育成を強力に進める

- 社会の様々な課題を主体的に解決していく力や、豊かな国際感覚を身に付け、Society 5.0時代の世界に羽ばたき、グローバルに活躍できる人材を育成する。

一人ひとりに寄り添い、きめ細かく子供をサポートする

- 子供たちが自己肯定感を持って、人生を生き抜いていけるよう、多様な学びの場を創出し、一人ひとりの子供をきめ細かくサポートする。

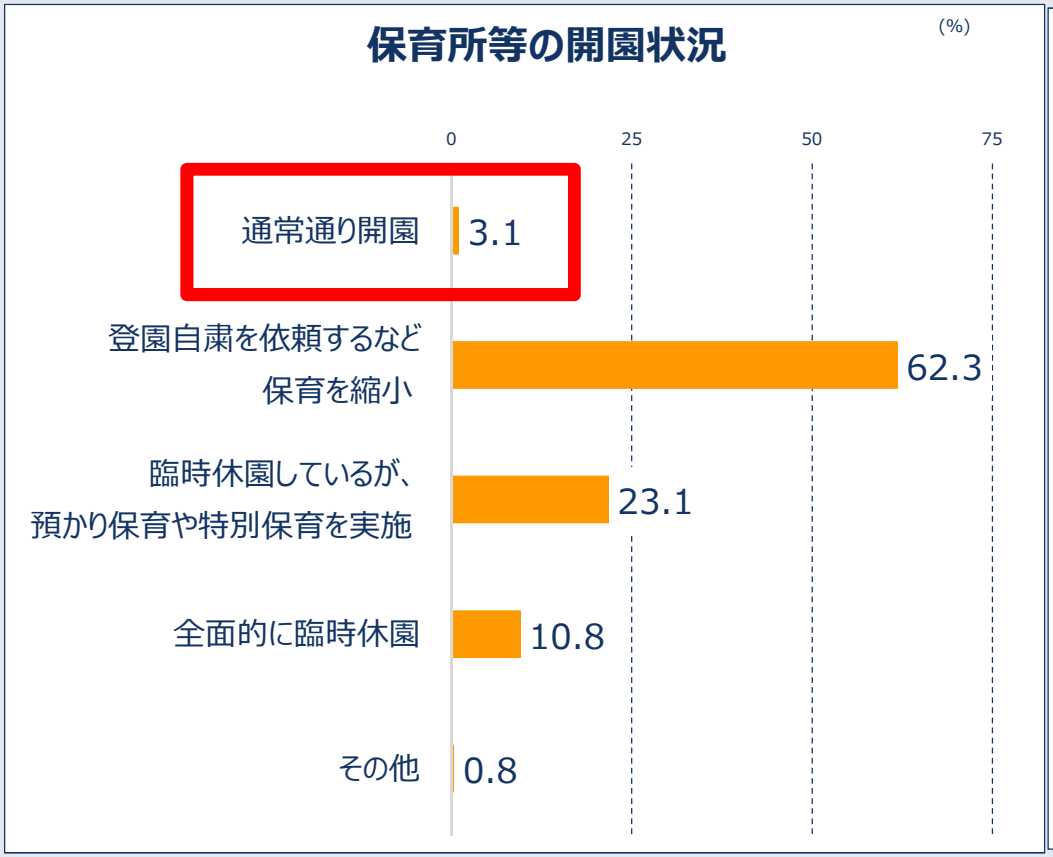
新型コロナウイルスがもたらした変化と課題

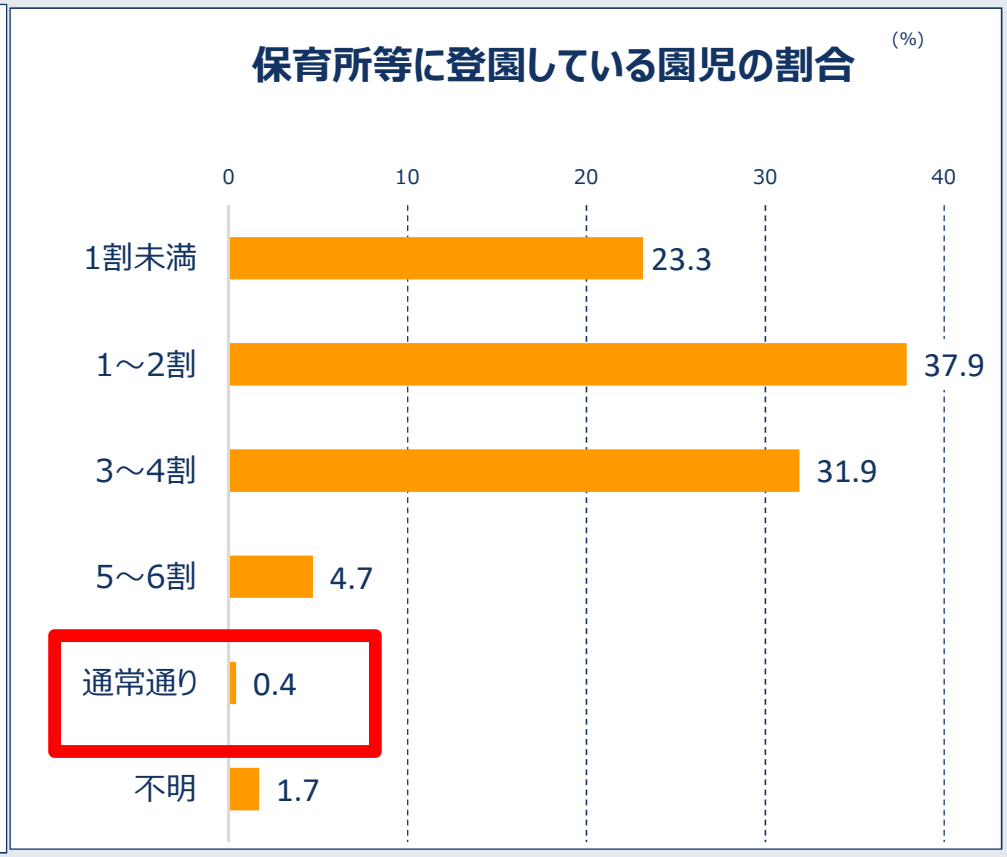
学校は長期間にわたり臨時休業を余儀なくされ、子供の居場所が社会的課題に

＜臨時休業から再開までの経緯＞

2月28日	**都**	都立学校において、**3月2日から春季休業まで臨時休業**を決定 【区市町村】3月2日以降、順次臨時休業
4月1日	**都**	都立学校の休業措置を、**春季休業の終了日の翌日から5月6日まで延長**を決定 【区市町村】すべての自治体で5月6日まで臨時休業
5月5日	**都**	都立学校の休業措置を、**5月31日まで延長** 【区市町村】58の自治体で5月31日まで臨時休業（４自治体については未実施または期間短縮で実施）
6月1日	**都**	**すべての都立学校、区市町村立学校で学校を再開（分散登校などを実施し、順次通常登校へ移行）** ※5月28日に「新型コロナウイルス感染症対策と学校運営に関するガイドライン」を発行

大半の保育所等が規模を縮小し、多くの園児が登園を自粛





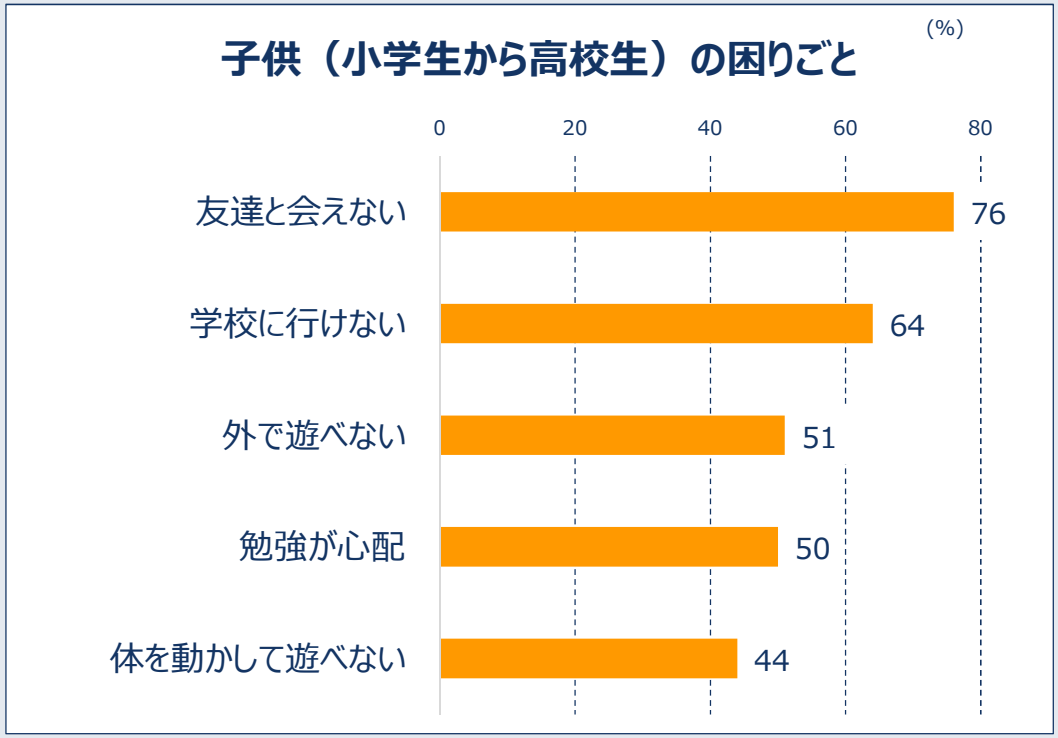
調査対象：4/７緊急事態宣言対象７都府県の保育・幼児教育施設　対象期間：4/17～5/1

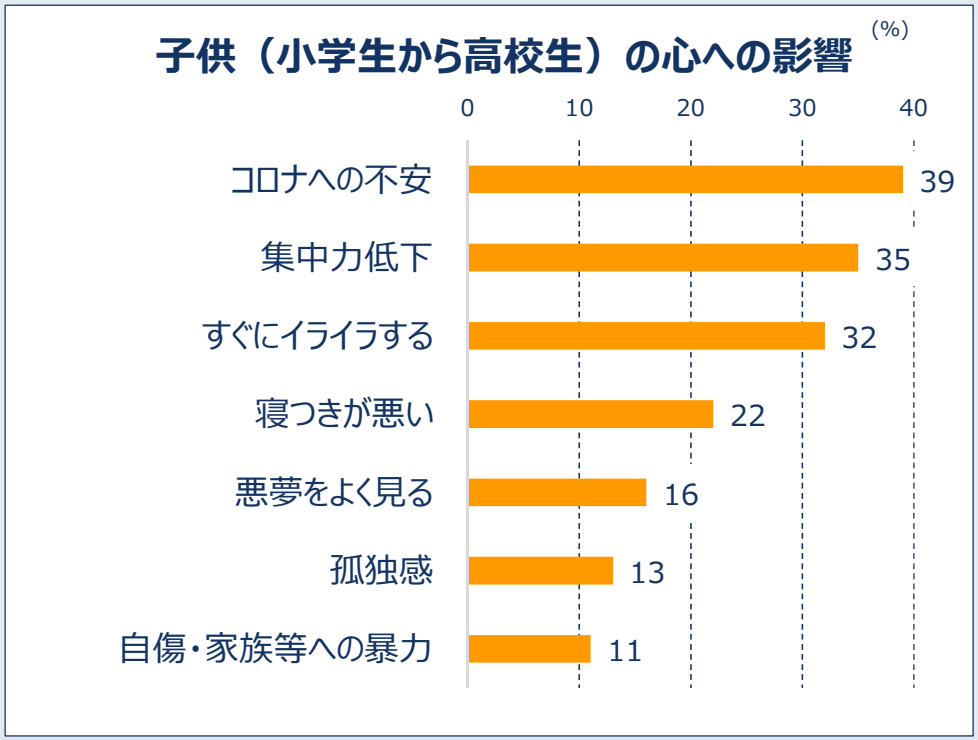
（資料）東京大学大学院教育学研究科附属発達保育実践政策学センター
「保育・幼児教育施設における新型コロナウイルス感染症に関わる対応や影響に関する調査報告書vol.1〈速報版〉」を基に作成

学校の長期休業により、子供のストレスが増大

子供

○ 対人コミュニケーションや学習、運動等の機会を喪失するなど、子供の日常が劇的に変化
○ 「友達と会えない」、「学校に行けない」こと等が一因となり、多くの子供がストレスや不安を感じている

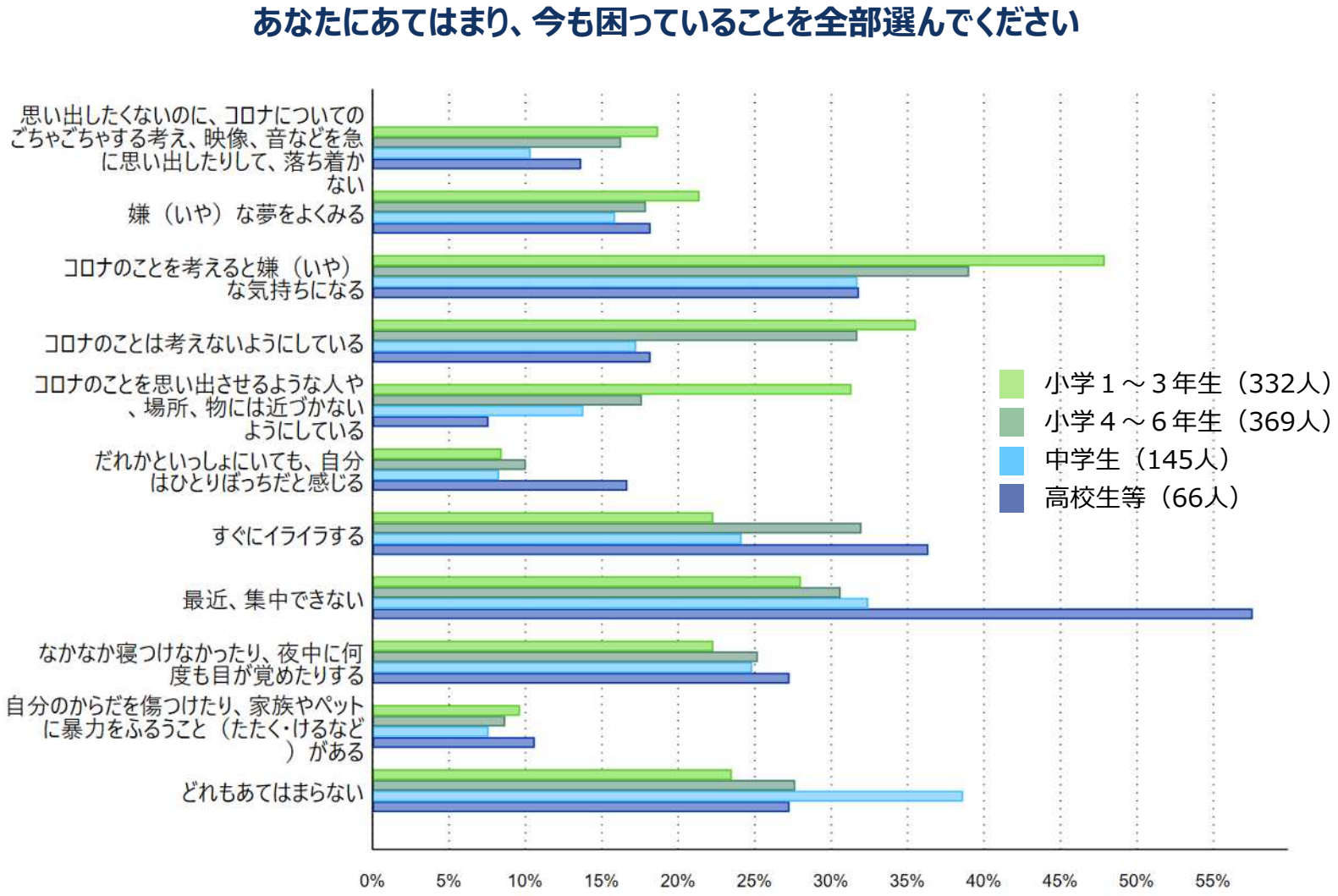




N=1,292（複数選択可）　調査期間：4/30～5/5

（資料）国立研究開発法人国立成育医療研究センター
「コロナ×こどもアンケート中間報告」を基に作成

学校再開後も、子供たちのストレスは継続

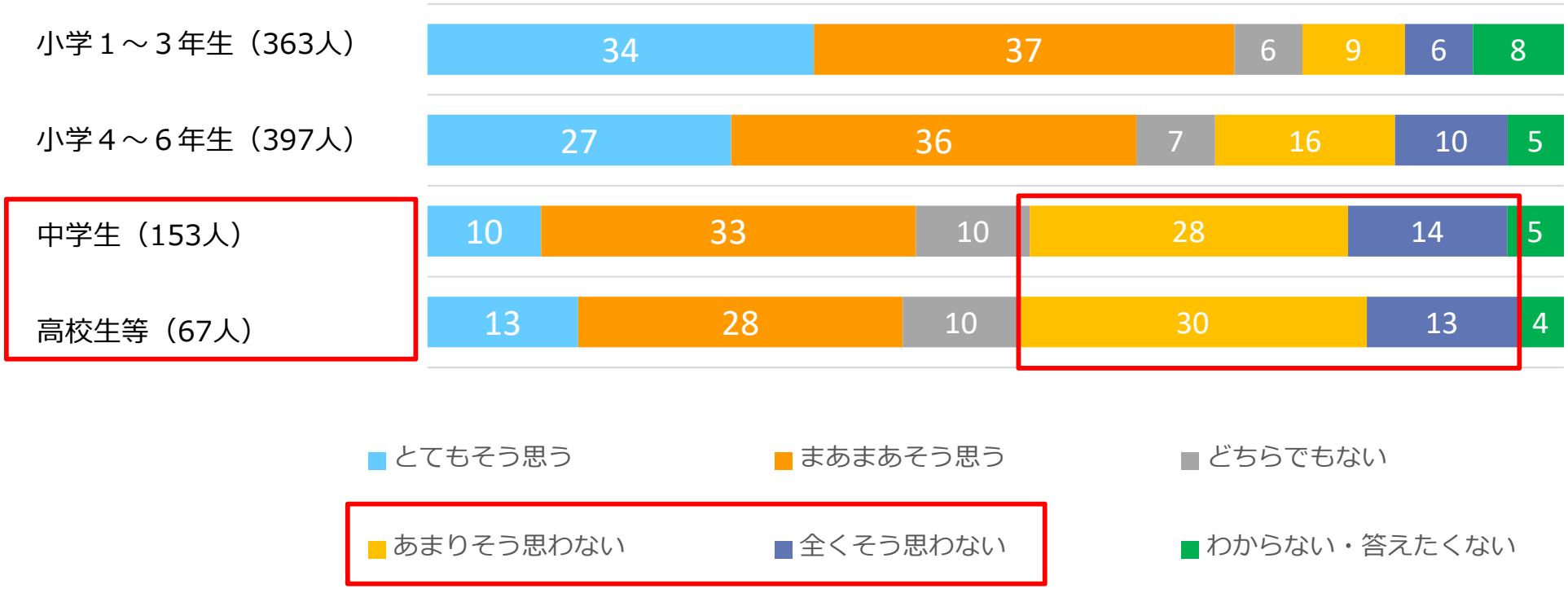


N=981（複数選択可）　調査期間：６/15～7/26

（資料）国立研究開発法人国立成育医療研究センター
「コロナ×こどもアンケート第2回調査報告書」を基に作成

コロナ禍における子供を取り巻く環境変化について
中高生の４割強が「自分たちの意見が反映されていない」と回答

コロナによって、いろいろなことが変わりましたね。
こどものことを決めるとき、おとなたちはこどもの気持ちや考えを、
よく聞いていると思いますか？



N=981（複数選択可）　調査期間：６/15～7/26

（資料）国立研究開発法人国立成育医療研究センター
「コロナ×こどもアンケート第2回調査報告書」を基に作成

教育のＩＣＴ化への遅れにより、学びの保障が問題化
取組の加速化が不可欠

○ 教育用端末の配備状況は国際的に低い水準

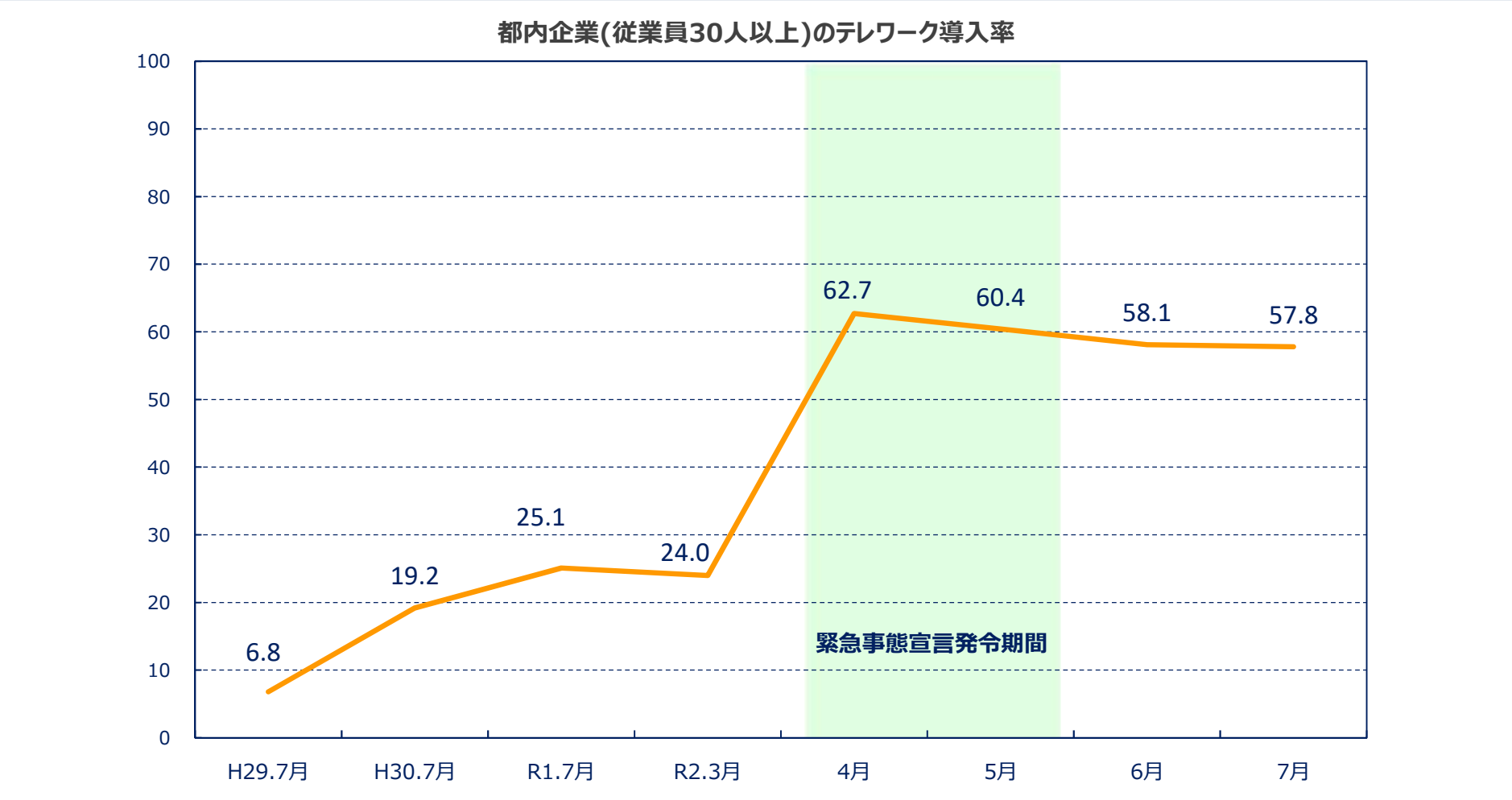
OECD平均※	都立学校	都内公立学校
1.25人/台	4.2人/台 (2018年度時点)	5.2人/台 (2018年度時点)

都立学校を含む都内公立学校において
2020年までに1人1台の
学習用PC等の整備を前倒しして実施

※…OECD「A framework to guide an education response to the COVID-19 Pandemic of 2020」

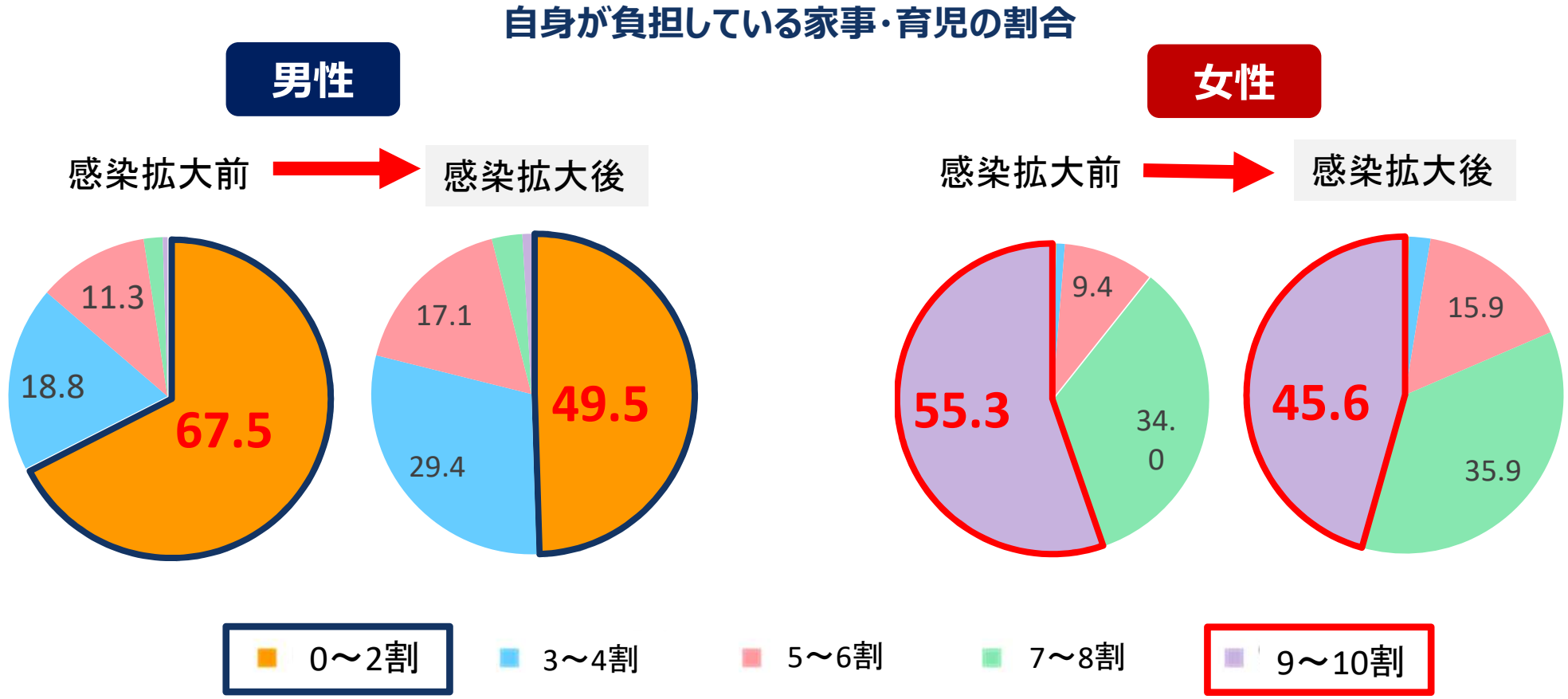
テレワークや快適通勤が飛躍的に進んだが、こうした「新しい日常」をいかに定着していくかが課題

○ 急速に浸透した一方で、自宅の執務環境の整備や労務管理の在り方など、定着に向けた課題も浮き彫りとなった



（資料） 東京都産業労働局「多様な働き方に関する実態調査（テレワーク）基準日６月30日」（H29.7月、H30.7月、R1.7月及びR2.7月）
「テレワーク「導入率」緊急調査結果」（R2.3月、R2.4月、R2.5月及びR2.6月）を基に作成

テレワークを含めた働き方の変化等を背景として、男性の家事・育児参加が進んだが、依然として女性の負担は大きい



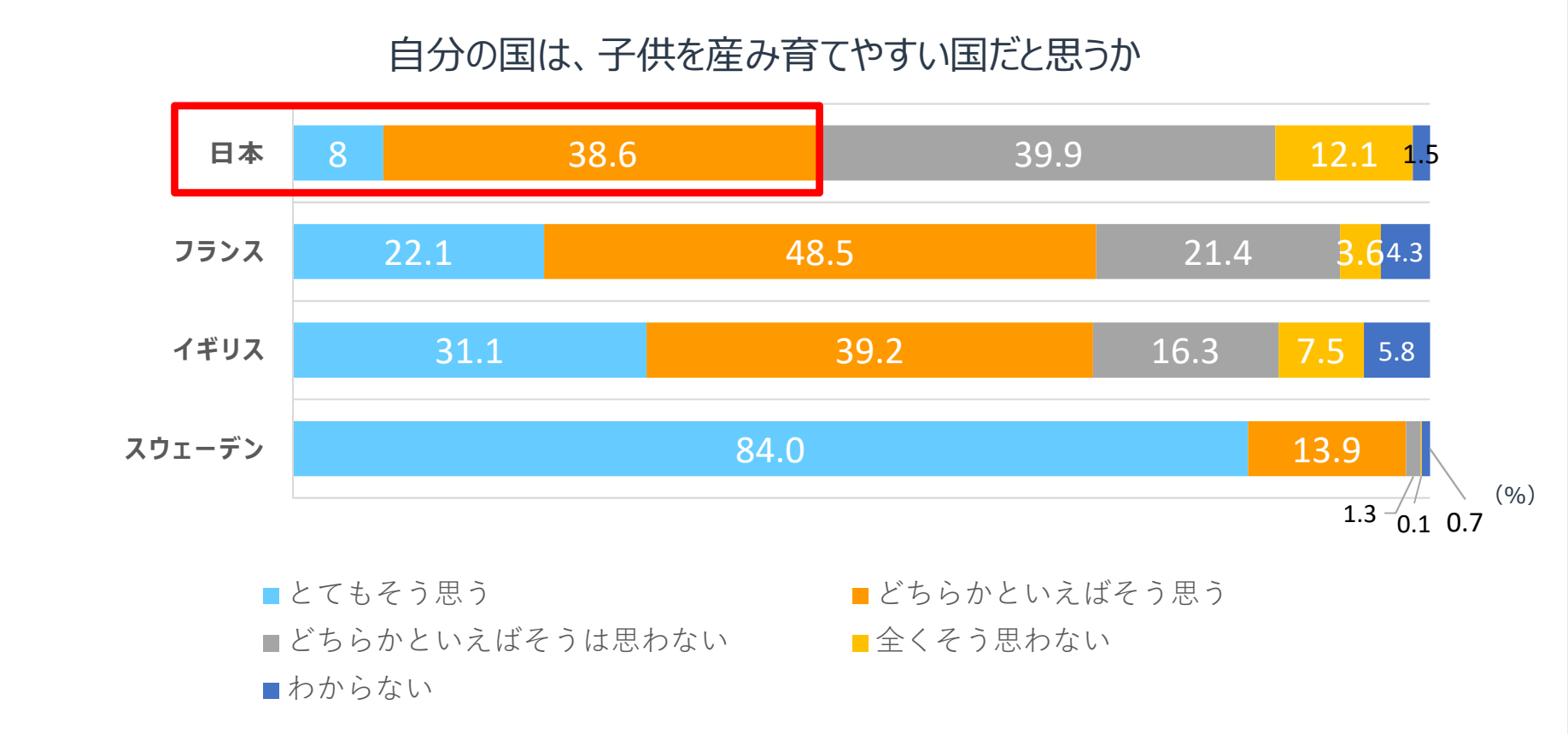
※感染拡大前：2020年1月末までの期間
感染拡大後：2020年4月17日から5月6日までの期間

（資料）三菱UFJリサーチ＆コンサルティング「緊急事態宣言下における日本人の行動変容調査」
横幕朋子「緊急事態宣言下における夫婦の家事・育児分担」を基に作成
https://www.murc.jp/report/rc/other/survey_covid-19_200526/

子供・子育てに関するデータ

【子供の産み育てやすさの意識】

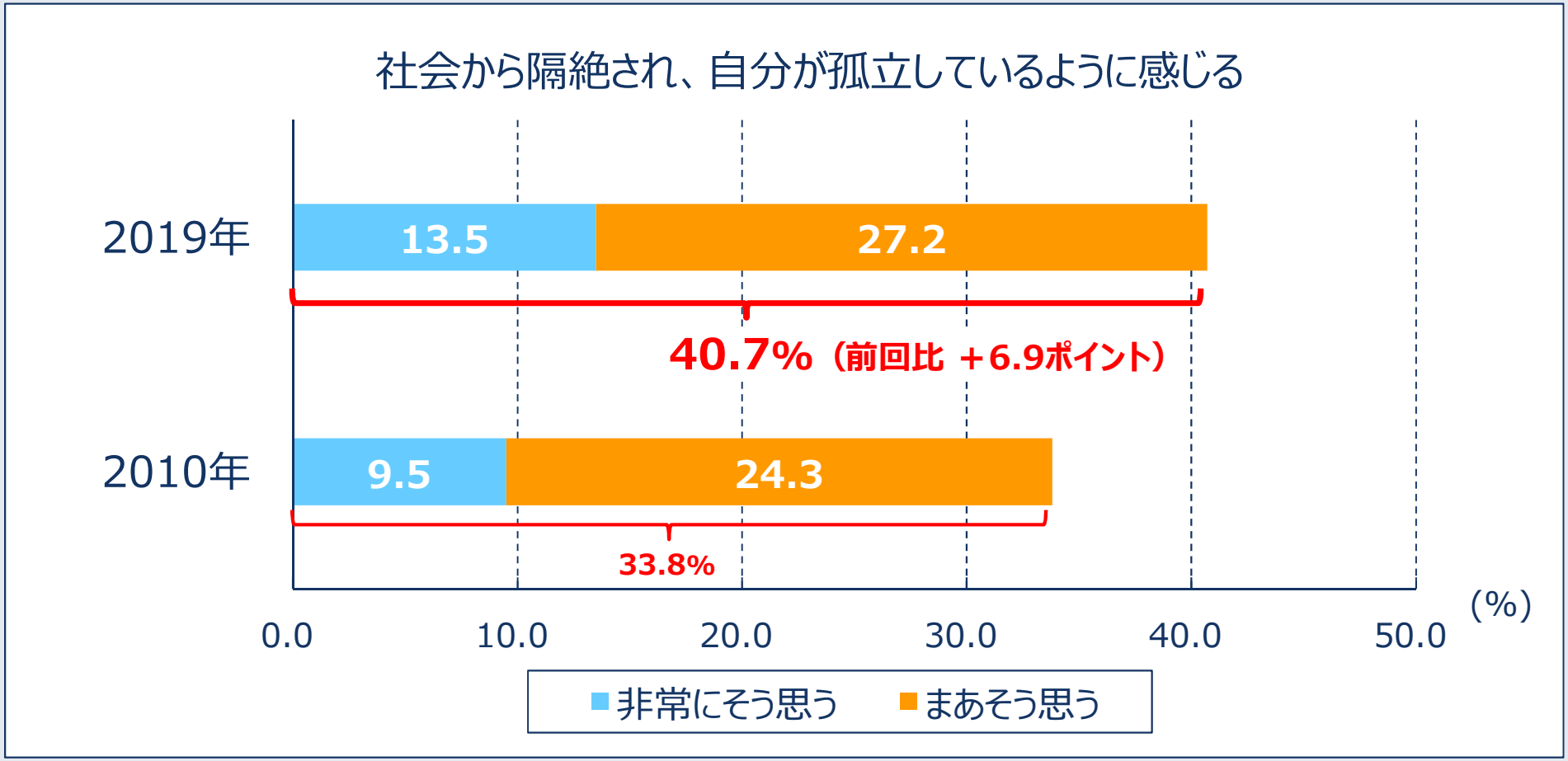
○ 日本は、「子供を産み育てやすい国だと思う」の割合が低い



（資料）内閣府「平成27年度少子化社会に関する国際意識調査」（平成28年３月公表）
注：調査対象国：日本、フランス、スウェーデン、イギリスの4か国
調査対象者：20歳から49歳までの男女
調査時期：平成27（2015）年10月～12月

【妊婦・子育て中の親の社会との関わりについての意識】

○「社会から隔絶され、自分が孤立しているように感じる」と回答した割合が４割超
前回調査（2010年）と比較して、6.9ポイント増加



（資料）公益財団法人児童育成協会「子育て中の親の外出に関するアンケート調査 【結果サマリー】」（2020年）」

【子供の幸福度の国際比較】

○ 日本の子供の幸福度は３８か国中２０位

（順位）

国名	幸福度 総合順位	精神的幸福度	身体的健康	学力・社会的スキル
オランダ	1	1	9	3
デンマーク	2	5	4	7
ノルウェー	3	11	8	1
スイス	4	13	3	12
フィンランド	5	12	6	9
日本	**20**	37	1	27
マルタ	34	28	32	35
ニュージーランド	35	38	33	23
アメリカ	36	32	38	32
ブルガリア	37	18	37	37
チリ	38	27	36	38

（資料）2020年ユニセフ「『レポートカード16－子どもたちに影響する世界：先進国の子どもの幸福度を形作るものは何か」を基に作成

【子供の精神的幸福度の国際比較】

○ 日本の子供は生活満足度の低さ、自殺率の高さから「精神的な幸福度」が37位（38か国中）と低い

（順位）

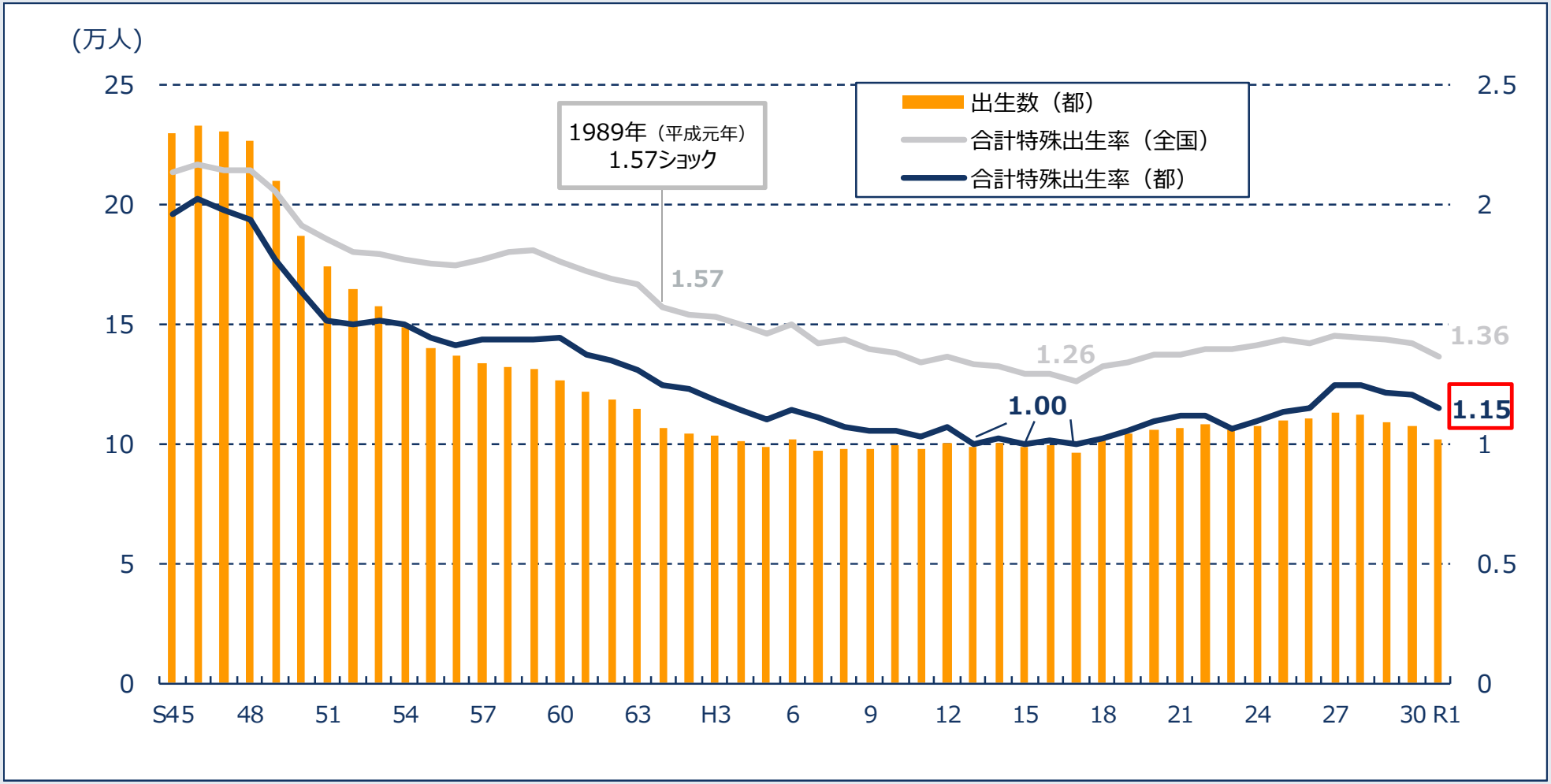
国名	精神的幸福度総合順位	生活満足度	自殺率
オランダ	1	1	15
キプロス	2	—	4
スペイン	3	7	7
ルーマニア	4	3	17
デンマーク	5	—	9
～			
韓国	34	30	29
オーストラリア	35	—	37
リトアニア	36	8	41
日本	**37**	32	30
ニュージーランド	38	—	40

・生活満足度…「15歳の子供のうち生活満足度が高い割合」（33か国中）
・自殺率…「15～19歳の10万人当たりの自殺率」（41か国中）

（資料）2020年ユニセフ「『レポートカード16－子どもたちに影響する世界：先進国の子どもの幸福度を形作るものは何か」を基に作成

【合計特殊出生率・出生数の推移（都・全国）】

○ 合計特殊出生率は、長期的に低下傾向
近年は回復傾向にあったが、直近では低下に転じ、令和元年は1.15（都）

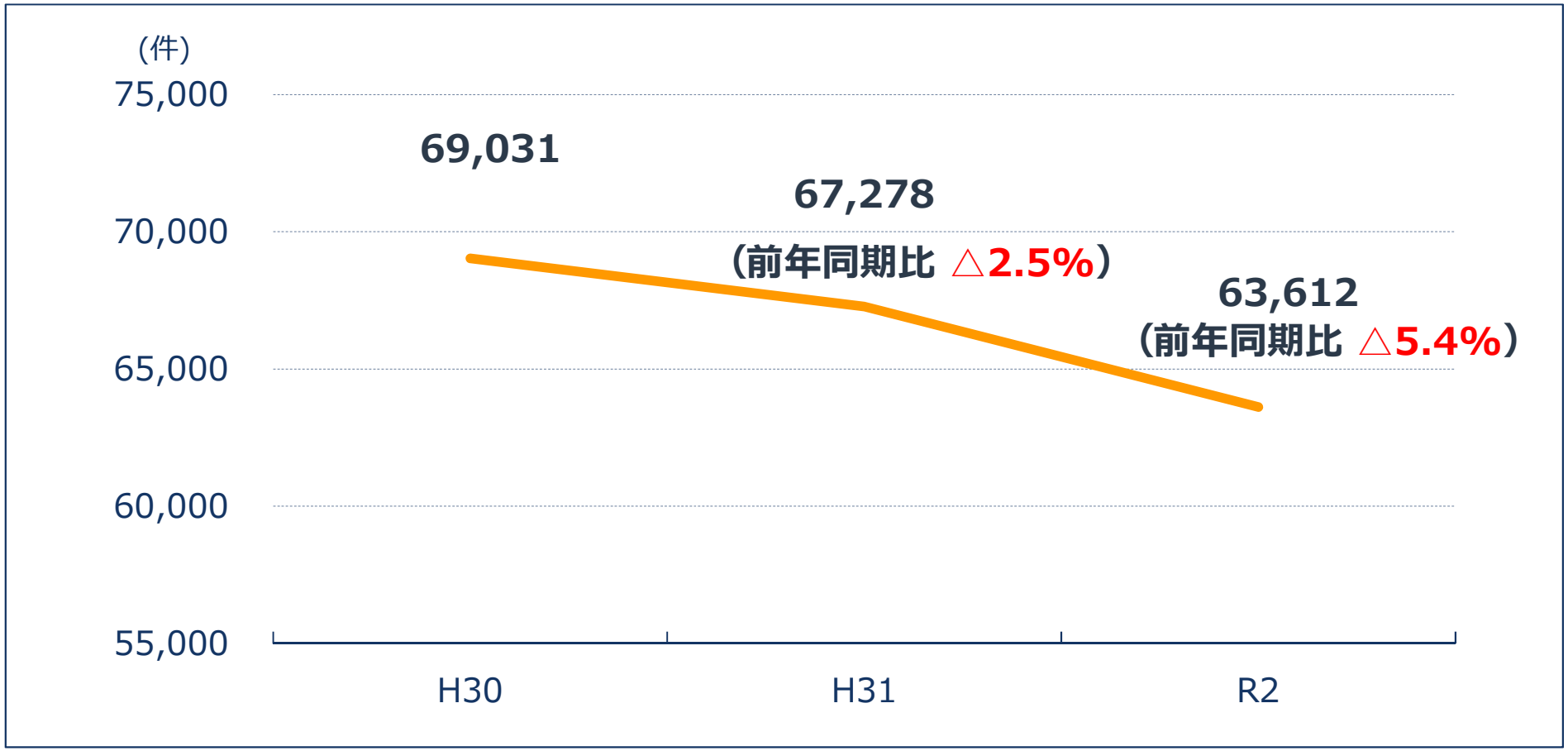


（資料）厚生労働省「人口動態調査」及び東京都福祉保健局「人口動態統計」を基に作成（R1は概数）

【妊娠届出数の推移（都）】

○ 今年に入り、都内の妊娠届は、前年同期比で大きく減少

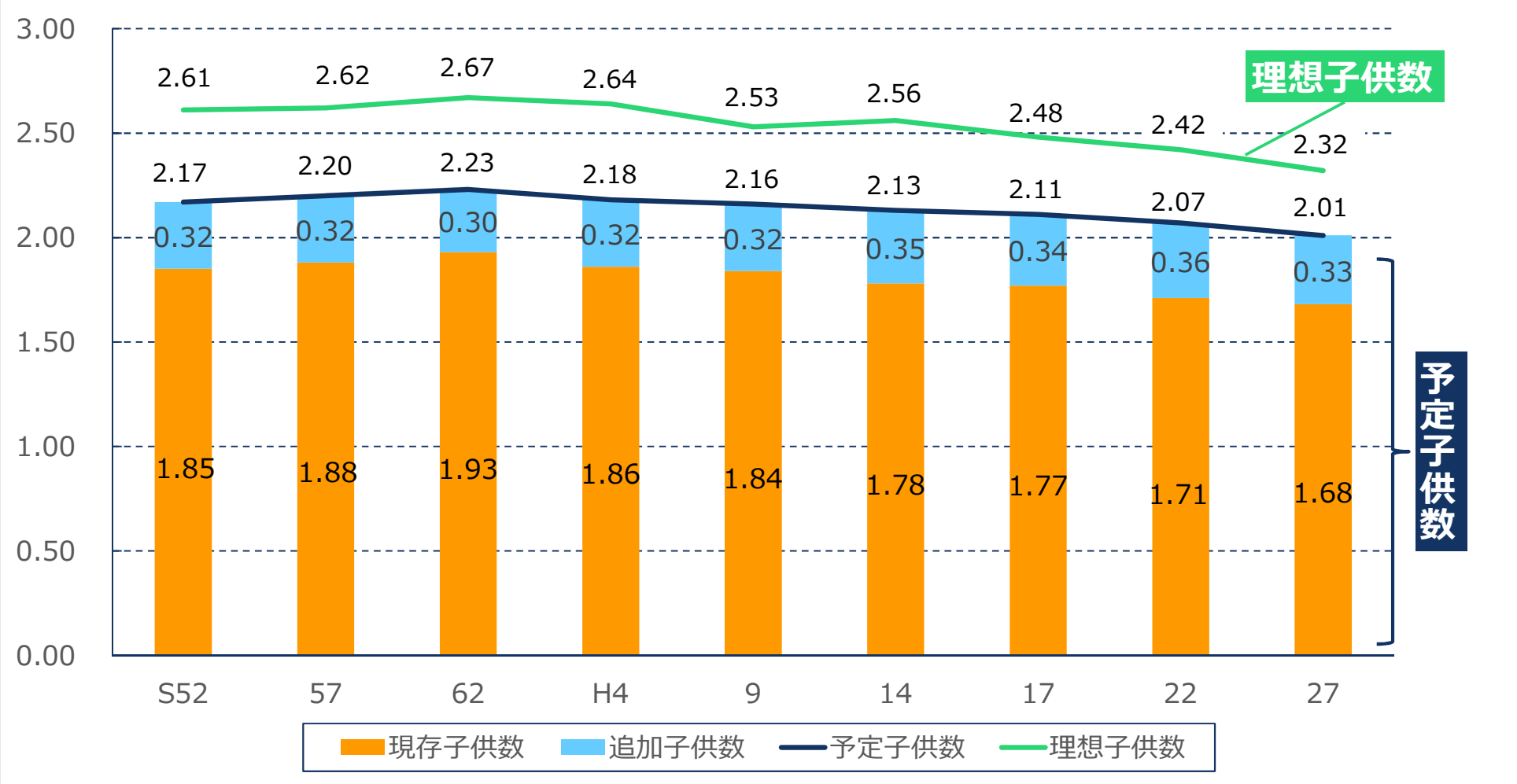
都内の妊娠届の状況
（直近３年の１～７月集計比）



東京都福祉保健局集計資料

【夫婦の理想子供数と予定子供数の推移】

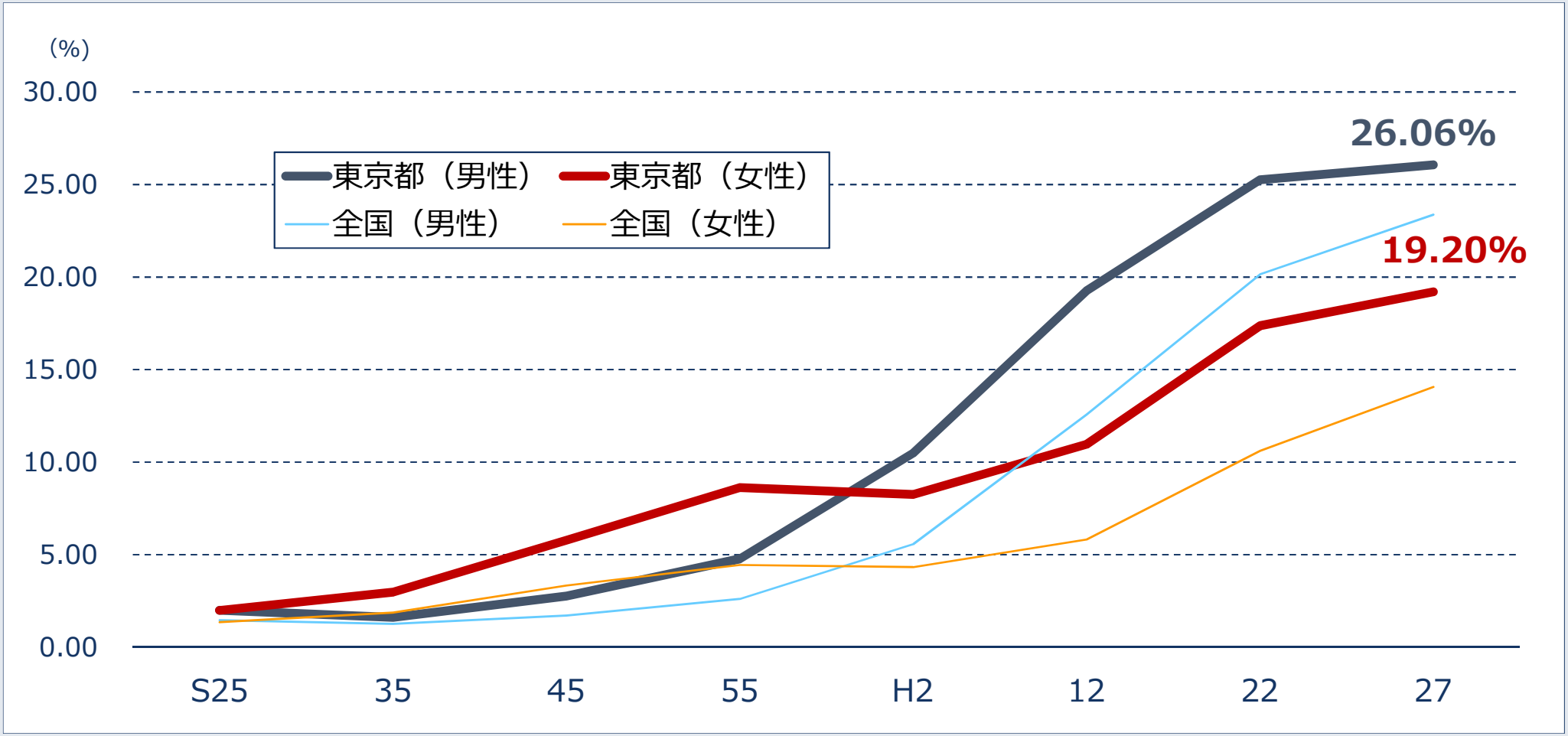
○ 夫婦の「理想子供数」と「予定子供数」に乖離



（資料）内閣府「選択する未来2.0　中間報告　資料集」により作成

【生涯未婚率の推移（都･全国）】

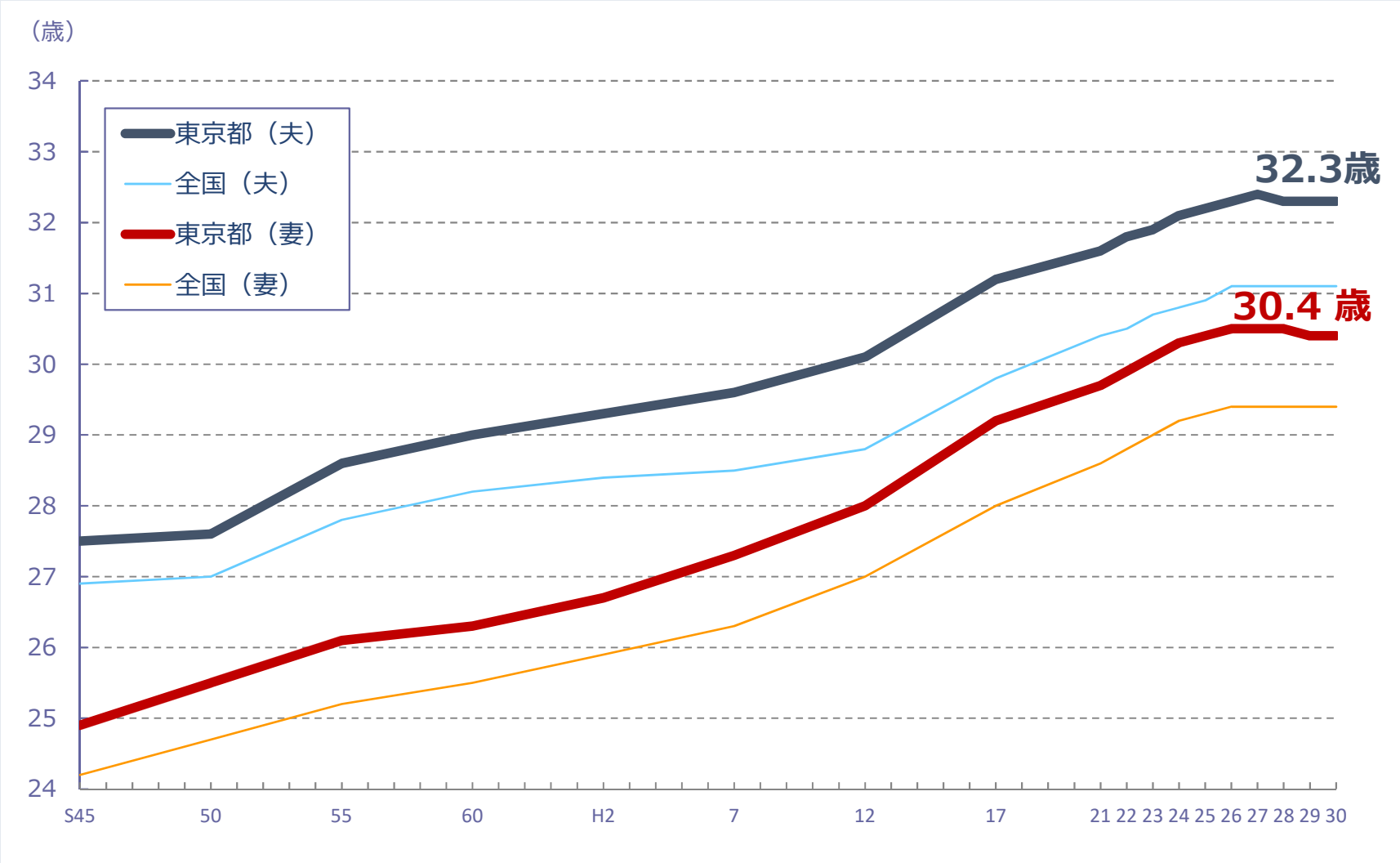
○ 生涯未婚率は上昇傾向にあり、男性で約26%、女性で約19%となっている



（資料）国立社会保障･人口問題研究所「人口統計資料集」を基に作成
※ 生涯未婚率は50歳時の未婚割合とする。

【平均初婚年齢の推移（都・全国）】

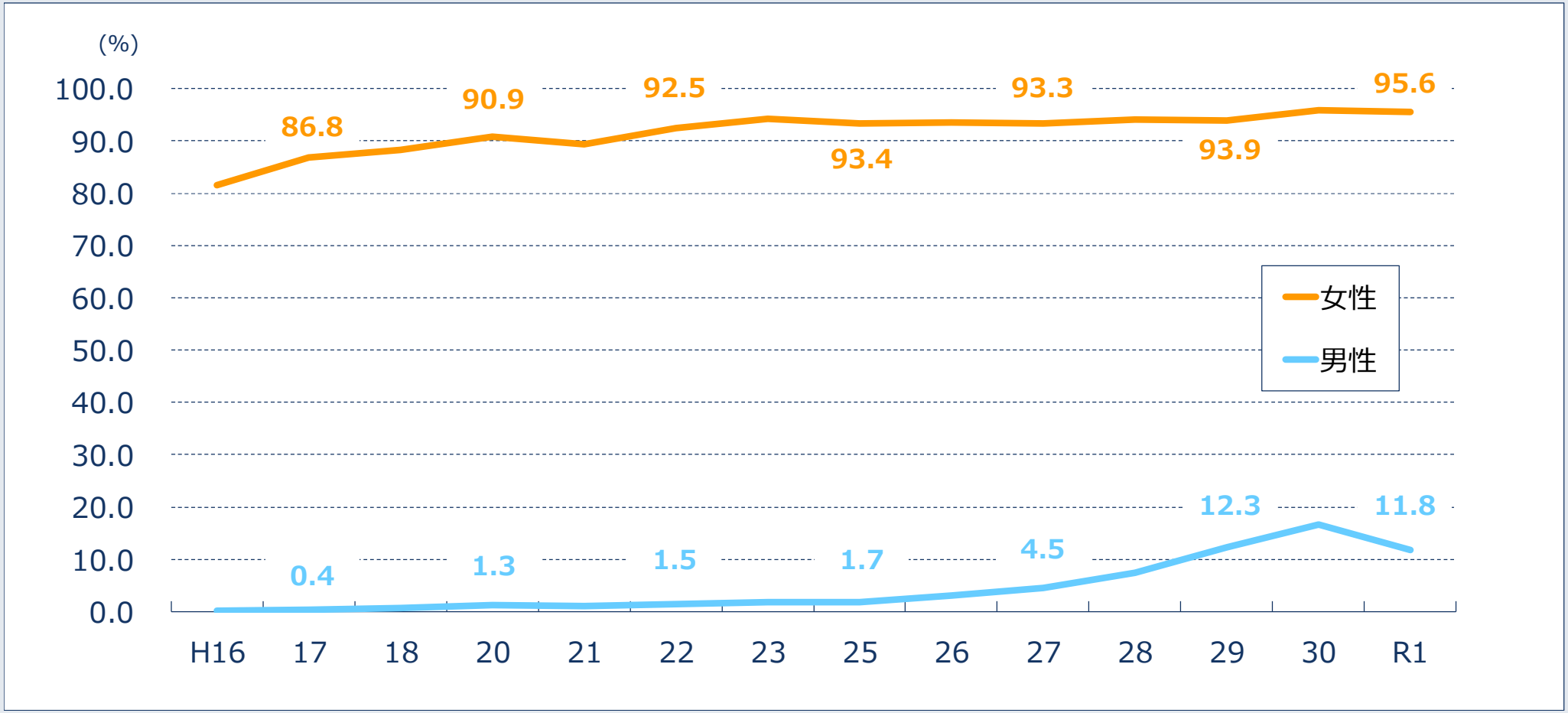
○ 初婚年齢は男女ともに上昇傾向にあり、「晩婚化」が進んでいる



（資料）少子化社会対策白書令和元年度及び厚生労働省「人口動態調査」

【育児休業取得率の推移】

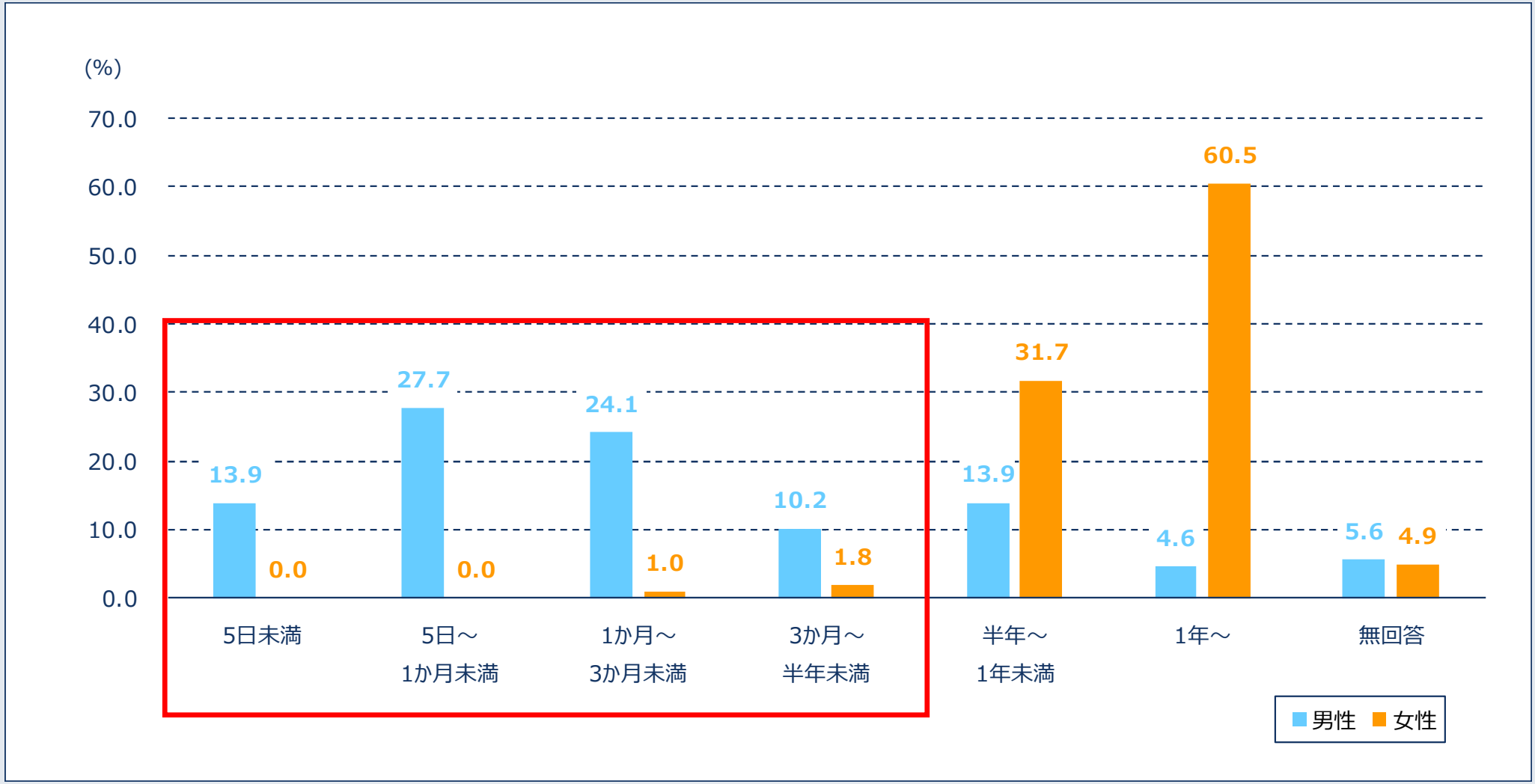
○ 女性の育児休業取得率は近年90%台で推移
男性の育児休業取得率は上昇しているものの、未だに非常に低い状況



（資料）東京都産業労働局「東京都男女雇用平等参画状況調査」を基に作成
※平成19年度・平成24年度はデータなし

【育児休業取得期間の男女比較】

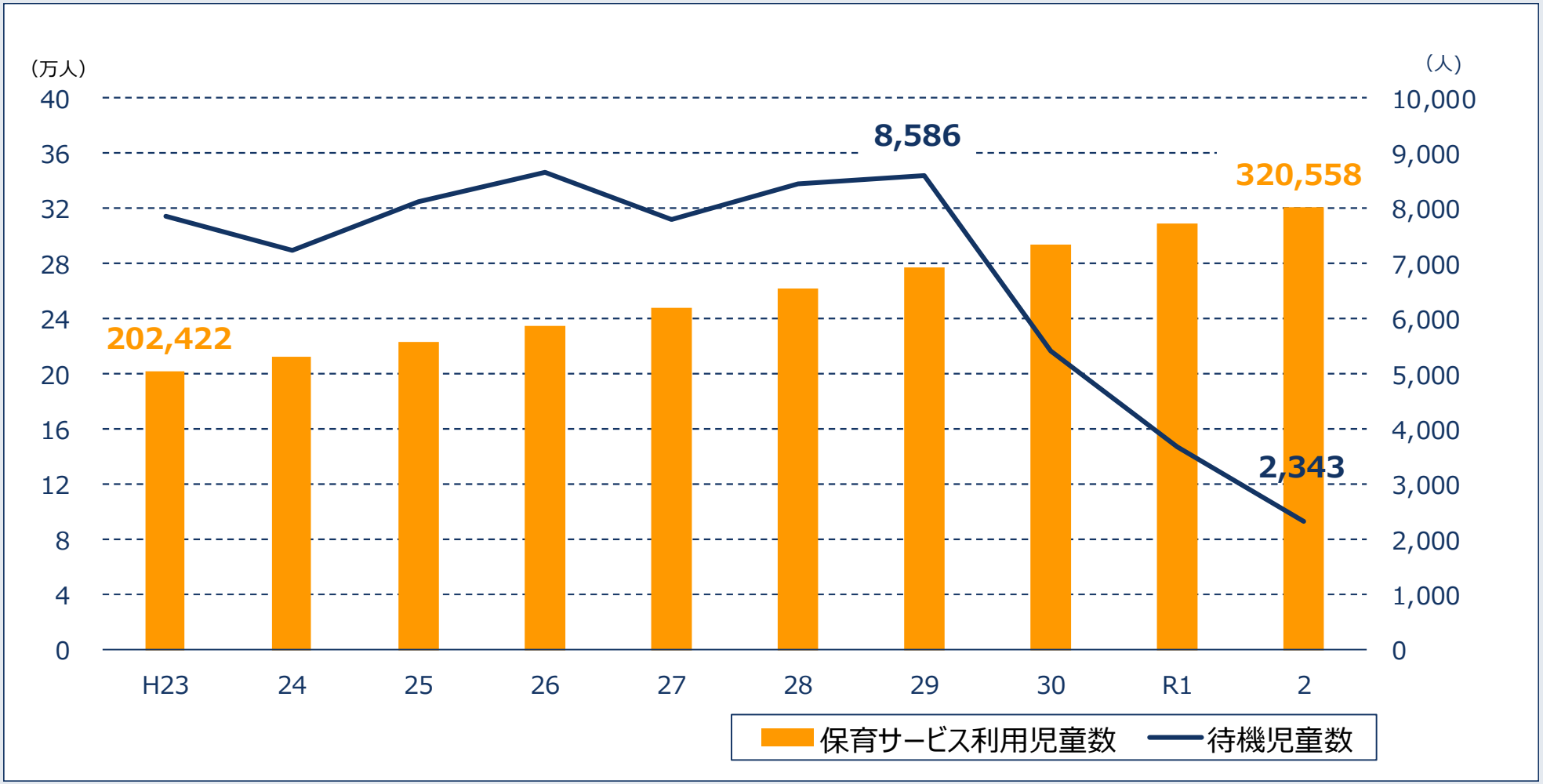
○ 男性の育児休業取得期間の大半は３か月未満であり、男女間で大きな差がある



（資料）東京都産業労働局「東京都男女雇用平等参画状況調査」を基に作成

【保育サービス利用児童数・待機児童数の推移】

○ 保育サービス利用児童数は年々増加している一方で待機児童数は近年大幅に減少している



（資料）東京都福祉保健局報道発表を基に作成

テーマ①

- コロナがもたらした変化と課題、

  今後の子供・子育て政策の視点

テーマ②

- 子供の笑顔のために求められるもの、必要となる視点・アプローチ